

# 渡島・檜山地方の気象

平成 22 年 9 月 (2010 年)

函館海洋気象台

平成 22 年 11 月 1 日

## ◎ 気象概況

この期間の天気は高気圧に覆われて晴れた日が多かったが、前線や気圧の谷の影響で曇や雨の日もあり、6～7日にかけて前線が通過した影響で、雷を伴い激しく雨が降った所もあった。気温は、中旬までは太平洋高気圧や中国大陸からの暖気が流入し、平年よりかなり高めに経過し、多くの観測点で気温の高い方からの極値を更新したが、下旬は寒気の影響を受け平年より低めに経過し、変動が大きかった。

月平均気温は平年より高く、月降水量は渡島地方は平年並～平年より少なく、檜山地方は平年並～平年より多く、月間日照時間は平年並～平年より多かった。

### 【上旬】

1日は、気圧の谷の中で午前中に雨の降った所があったが、午後からは概ね晴れた。2日は、高気圧に覆われて概ね晴れた。3日は、台風第7号から変わった熱帯低気圧の影響で、雨が降った。4日は、高気圧に覆われて晴れた。5日は、前線の接近により概ね曇った。6日は、前線の通過により、雨が降り所々で雷を伴い激しく降って、江差では日最大10分間降水量20.5mmを観測し、9月における極値を更新した。7日は、前線を含む低気圧の通過で、午前中まで雨の降った所があって、次第に高気圧に覆われて晴れたが、北斗では日最大1時間降水量36.0mmを観測し、9月における極値を更新した。8～9日は、高気圧に覆われて晴れた。10日は、高気圧に覆われて概ね晴れた。

### 【中旬】

11日は、前線を伴った低気圧を含む気圧の谷の中で、渡島東部・西部、檜山南部・奥尻島では雨が降ったが、渡島北部、檜山北部では曇った。12日は、高気圧に覆われて概ね晴れたが、午後から低気圧の接近で曇った。13日は、低気圧の通過で朝までは曇ったが、午後からは概ね晴れた。14～15日は、高気圧に覆われて晴れた。16日は、高気圧の縁辺で概ね晴れた。17日は、前線を伴った低気圧の影響で朝まで雨の降った所があったが、次第に晴れる所もあった。18日は、高気圧の縁辺で昼過ぎまでは概ね晴れたが、上空に寒気を伴った気圧の谷の通過で夜遅くに雨の降った所があった。19日は、前線を伴った低気圧の通過で、雨が降った。20日は、高気圧に覆われて概ね晴れたが、夕方から気圧の谷の影響で雨が降った所があった。

### 【下旬】

21日は、低気圧からのびる寒冷前線の通過で曇って、雨の降った所があった。22日は、低気圧の影響で昼前まで雨の降った所があったが、次第に晴れた。23日は、北海道の上空約1500メートルに10月下旬並の寒気が入った影響で、概ね曇った。24日は、高気圧に覆われて概ね晴れた。25日は、三陸沖から北海道の東海上を北上した台風第12号の影響で、曇った。26日は、高気圧に覆われて晴

れた。27日は、高気圧に覆われて日中は晴れたが、低気圧の接近で夕方から雨の降った所があった。28日は、前線を伴った低気圧の通過で、雨が降り雷を伴った所もあった。29日は、高気圧の縁辺で概ね晴れたが、檜山地方では曇って雨の降った所があった。30日は、高気圧に覆われて概ね晴れた。

**気 温：**各地点の月平均気温は18.2～21.1℃で、平年差は+1.4～+2.2℃。

すべての観測点で平年より高く、函館市川汲・北斗・函館市美原・せたな町瀬棚・江差では平年よりかなり高かった。

1日に長万部で30.8℃、八雲町八雲で31.6℃、函館市川汲で29.6℃、函館市美原で31.9℃、木古内で32.5℃、せたな町瀬棚で29.3℃、2日に北斗で31.5℃、松前で30.4℃、今金で30.1℃の観測した日最高気温は、9月における高い方からの極値を更新した。

3日に八雲町八雲で21.8℃、函館市川汲で22.3℃、北斗で22.6℃、函館市美原で23.8℃、せたな町瀬棚で23.2℃、5日に江差で24.8℃の観測した日最低気温は、9月における高い方からの極値を更新した。

**降 水 量：**各地点の月降水量は59.0～178.5mmで、平年比は35～120%。

江差・乙部町潮見で平年より多く、函館市川汲・函館市美原・八雲町熊石・福島町千軒で平年より少なく、長万部・八雲町八雲・木古内で平年よりかなり少ないほかは、平年並だった。

**日照時間：**各地点の月間日照時間は166.6～199.8時間で、平年比は103～138%。

江差で平年並のほかは、平年より多く、八雲町八雲・北斗・木古内・八雲町熊石・今金・厚沢部町鶉では平年よりかなり多かった。

注：数値に、] や) が付く場合は、統計した期間に欠測が含まれていることを示す。

◎ 気象官署（函館）、特別地域気象観測所（江差）の統計値

	気温 (°C)		降水量		日照時間	
	月平均	平年差	月合計 (mm)	平年比 (%)	月合計 (h)	平年比 (%)
函 館	20.1	+2.2	87.5	51	177.6	113
江 差	20.8	+1.9	160.0	111	174.2	108

(平年比・差は1971年から2000年までのデータで算出した平年値を用いて求めている。)

◎ 気象官署（函館）、特別地域気象観測所（江差）の極値更新表

官署名	項目名	観測した極値	起年月日	従来の極値	起年月日	統計開始年
函 館	9月における日最高気温の高い方から	31.9℃	2010年 9月1日	31.1℃	1922年 9月4日	1872年
函 館	9月における日最低気温の高い方から	23.8℃	2010年 9月3日	23.4℃	1938年 9月3日	1872年
江 差	9月における日最大10分間降水量	20.5 mm	2010年 9月6日	20.5 mm	1990年 9月4日	1941年
江 差	9月における日最低気温の高い方から	24.8℃	2010年 9月5日	23.6℃	1954年 9月15日	1941年

## ◎ 異常気象および気象災害発生状況

《9月6日、渡島地方》

概況：前線が北海道を南下し、前線に向かって南から暖かく湿った空気が入り大気の状態が非常に不安定となった。

気象現象名：雷

気象災害名：落雷害

気象観測値：最大風向・風速（函館市美原）	南南東 4.7m/s（6日 22時 20分）
最大風向・風速（松前）	西北西 7.4m/s（6日 12時 17分）
最大瞬間風向・風速（函館市美原）	南 7.8m/s（6日 22時 19分）
最大瞬間風向・風速（松前）	西南西 11.3m/s（6日 22時 15分）
最大1時間降水量（函館市美原）	10.5mm（6日 10時 09分まで）
最大1時間降水量（七飯町大沼）	28.0mm（6日 24時 00分まで）
最大10分間降水量（函館市美原）	4.5mm（6日 09時 46分まで）
最大10分間降水量（北斗）	16.5mm（6日 23時 58分まで）
日最高気温・平年差（函館市美原）	27.5℃・+3.8℃（6日 14時 43分）
日最高気温・平年差（八雲町八雲）	29.8℃・+6.9℃（6日 13時 34分）

被害状況：このため森町や七飯町で6日午前7時ごろ、落雷の影響で約667戸が停電し、鹿部駅構内で地上電気設備が落雷の影響を受け、森駅－大沼駅間で普通列車2本が運転を見合わせた。

《9月26日、渡島地方》

概況：台風第12号から変わった低気圧が北海道東方海上にあって、渡島東部の沿岸は波の高い状態となっていた。

気象現象名：波浪

気象災害名：沿岸波浪害

気象観測値：最低海面気圧（函館市美原）	1014.5hPa（26日 00時 14分）
最大風向・風速（函館市美原）	北西 7.3m/s（26日 11時 00分）
最大瞬間風向・風速（函館市美原）	北西 11.5m/s（26日 11時 00分）
最大瞬間風向・風速（北斗）	北西 13.3m/s（26日 10時 02分）
最大波高（松前）	0.8mm（26日 17時）
有義波高（松前）	0.4mm（26日 13時）

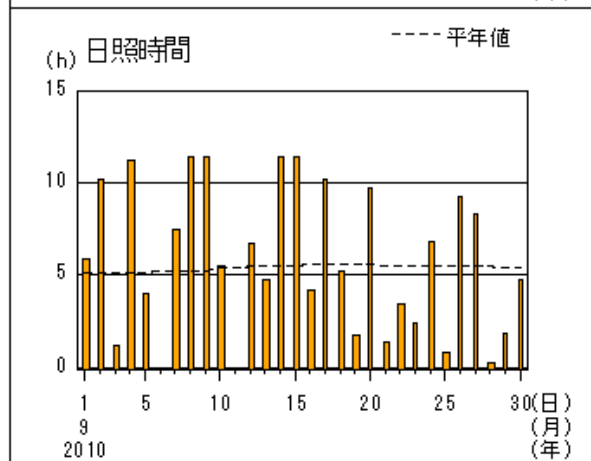
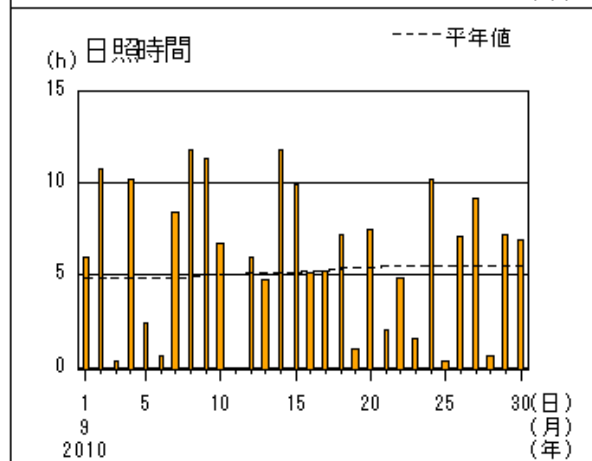
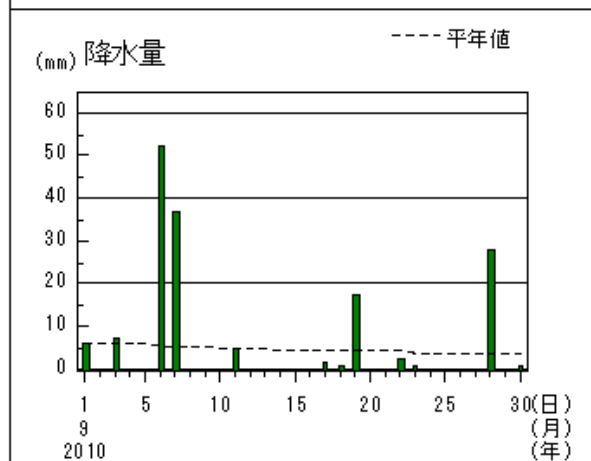
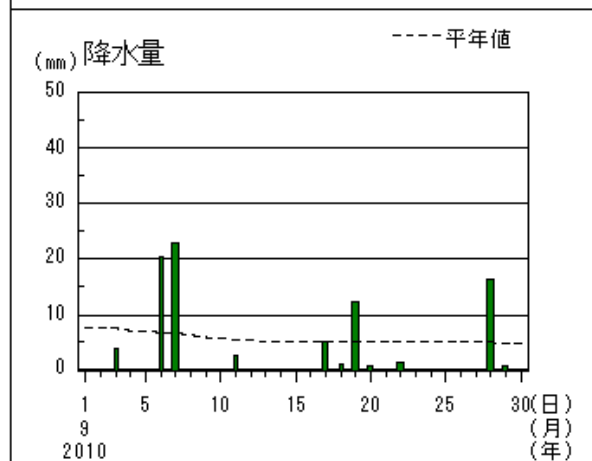
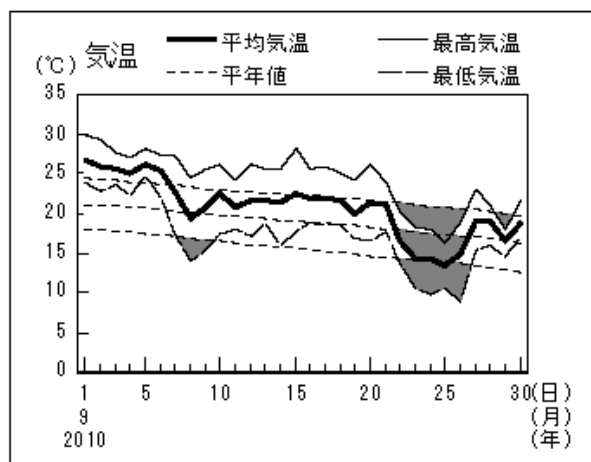
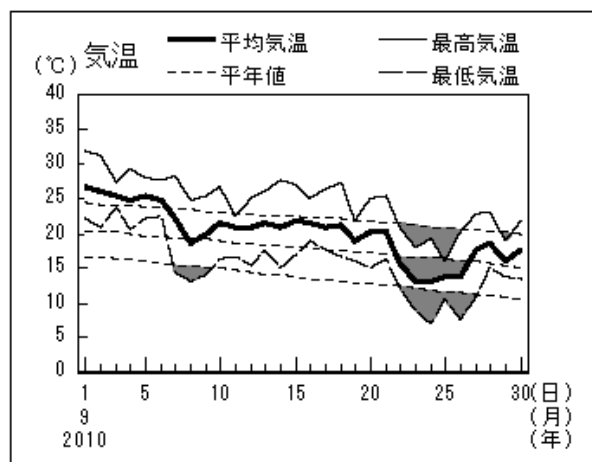
被害状況：このため函館市住吉漁港で26日、男性が波にさらわれ海中に転落し、翌日搬送先の病院で死亡が確認された。

◎ 気象経過図（9月）

地上気象：2010年9月1日-2010年9月30日

函館

江差



## ◎ 気象分布図（9月）

注：以下の気象分布図は地域気象観測統計に基づき作成しているため、気象官署の函館および江差の値が異なる場合がある。

